

山口県下関武道館事業計画書（概要版）

1 使用者の平等な使用を確保

（１）平等な使用計画等について

平等な使用の確保を図りながら、施設の効用が最大限発揮できるよう、全県的な大会の使用等に配慮した調整を行います。

（２）受入事業の方針

下関北運動公園内体育施設（下関市所管）と一体的な使用調整を実施し、すべての利用者が快適に利用できる環境を整備します。

2 施設の能力を十分に発揮

（１）管理運営の基本的方針

下関市北運動公園内体育施設（下関市所管）と一体となり、施設の設置目的である「スポーツ活動を通じて県民の交流及び連携を促進し、もって個性豊かで活力に満ちたまちづくりを推進する。」を基本として、県民の皆様へスポーツに親しみ交流する場を提供することによって、「する」「みる」「ささえる」スポーツ活動への参加を促進します。

（２）利用促進に向けた取り組み

- ・多種多様な媒体を活用し、積極的な広報に取り組みます。
- ・次期指定管理期間中に 10 万人の利用者数を目標に、新たにニュースポーツの体験会やイベントを企画し、利用促進を図ります。

（３）施設を活用したスポーツ振興策

- ・下関北運動公園内体育施設と一体となり、公園全体を活用した事業を実施します。
- ・武道競技団体はもとより、他競技団体等とも連携し、賑わいを創出します。

（４）維持管理業務

- ・使用者が長期にわたって安全で快適に利用していただけるよう、予防保全の考え方で適切な維持管理に努め、本施設の資産価値向上を図ります。

（５）開館日及び使用時間

- ・ 1 月 4 日から 1 2 月 2 8 日までの日
- ・ 使用時間 午前 9 時から午後 1 0 時まで

（６）利用者や地域住民等の意見等

- ・利用者サービス向上に向け、利用者意見や要望を積極的に徴取し、管理運営に適切に反省させます。

（７）県内の同種の施設や地域との連携等

- ・指定管理をしている市内施設 3 施設との連携は今後とも継続し、効率的な管理運営に努めます。また、県内同種施設との連携も図り、利用促進につなげます。

3 施設の管理に係る経費の縮減

- ミズノグループのスケールメリットやノウハウを活用し、維持管理経費の削減を図ります。

4 必要な人的体制及び経済的基礎

- 下関北運動公園内体育施設と連携した効率的な人員配置により、業務を実施します。
- ミズノグループの体系化されたカリキュラムによる職員の教育・研修を計画・実施します。

5 その他

- 「個人情報保護法」を遵守し、個人情報を適切に管理します。
- 安全管理マニュアルによる管理体制強化のもと、施設設備・備品等の維持管理、教育訓練計画等による安全管理体制を構築し安全対策に取り組みます。
- 災害や事故等の発生時には、現地・ミズノグループ本部一体の危機管理体制を構築し、危機管理マニュアルに基づく迅速な対応を行います。